



CRYPTO x CULTURE
UNITED WORLDS OF CREATIVITY AND DEFI



WHITE PAPER

S N G K T O K E N
F E B R U A R Y , 2 0 2 2

SENGOKU
SWAP
FINANCE



1. Introduction
2. Project Story
3. SSF V2の機能について
 - 3-1. スワップ
 - 3-2. イールドファーミング
 - 3-3. ステーキング
4. SNGK Token
 - 4-1. Token Economics
 - 4-2. SNGKのマイニング
 - 4-3. SNGKのバーン
5. Project Roadmap

1. INTRODUCTION

日本の歴史においては、
経済や文化が急速に発展し時代を支えた幾つかの節目が存在する。
戦国時代は、まさにその礎となった時代。
時は戦国時代に突入する少し前。
室町幕府によって保証されていた権威が旧態依然とされ否定され始めるなかで、
貨幣経済の浸透・充実により、中央への依存度が低い地域経済が急速に発展したことで、
各地では文化、経済が新興していた。
このことにより、社会構造は大幅に変質。
地域経済の発展に支えられ、力をもった者たちが貨幣経済の中で躍動し、
その発言力を高めていくと、従前の制度はその力を弱め、
下剋上と表されるような身分の逆転行為が発生するなど、
全国的な経済発展と武力紛争が激化し、まさに群雄割拠の時代へとなっていました。
こと、視点を現代の日本に移すと、
戦国時代黎明期にあったであろう閉塞感よりも
より強い終末感が日本経済には漂い始めているのではないだろうか。
先進国として名を馳せた時代は過去のものとなり、
発展途上国の勢いに押され始めている日本経済においては、
まさに、戦国時代のようなパラダイムシフトが必要とされていると考える。
現代において、経済・文化の発展をブレイクスルーするには、
戦国時代に学ぶのであれば、まさに中央集権から自律分散へとシフトすることが
必要な節目にあるのではないかと思う。
そのためには、経済や文化を表現する方法と規模感をいよいよ持ち始めた、
ブロックチェーンやDeFiはまさに時代の可能性を感じる。
カルチャーと金融が興す、日本発の天下革命を。
Sengoku Swap Financeはまさにそれを体現する“場”となろう。



2. PROJECT STORY

2020年、分散型ファイナンス “DeFi” の出現によりブロックチェーン業界には衝撃が走りました。分散型台帳の本来の価値観や透明性を直接的に表現するDeFiによって、ブロックチェーンを利用した価値創出の門戸が劇的に拡がり、世界中では様々なプロジェクトが発足、トークンを利用した市場規模は乗算的な拡大を続けております。さらに2021年になり、そのDeFi市場の新たな価値表現としてNFTが隆盛します。NFTはDeFiと密接に連結しながら、コンテンツの価値を表現することで、その唯一性に対して市民権を得、投資対象へと市場が拡大してきました。

一方、日本に目を向けると、2021年現在、特にDeFi、NFT市場はまだ発展段階にあります。その要因の大きな一つに、中央集権型の取引所は日本においても充実していますが、DeFi及びNFTの領域においては、十分な日本語アプリケーションもまだ少なく、ボリュームゾーンの安定的な参入には時間を要しそうな状況です。故にブルーオーシャンと言っても良い程の市場性があり、現在あらゆる企業の新規参入や法整備の議論が活発になっています。まさに群雄割拠となる前の黎明期にあります。

そのような中で日本初の分散型取引所(DEX)として2021年4月にローンチした戦国スマップファイナンスは、これまで取扱通貨の大幅拡張やDEXとしての様々な機能を充実させるためのアップデートを重ねてきましたが、ついに2021年12月、Ver.2へとアップデートし、DEXの流動性と連結したイールドファーミング、ステーキングの実装を行いました。

これに伴い新たなガバナンストークンとして、SNGKを発行し、SSF V2及びUNISWAP V3に上場しました。SNGKはERC-20規格であり、SSF V2のステーキング、ファーミングの報酬トークンに設定され、いくつかのトークンペアのファーミングにて獲得ができます。

SNGKの初期発行枚数は、100,000,000枚です。

コントラクトアドレスは下記の通りです。

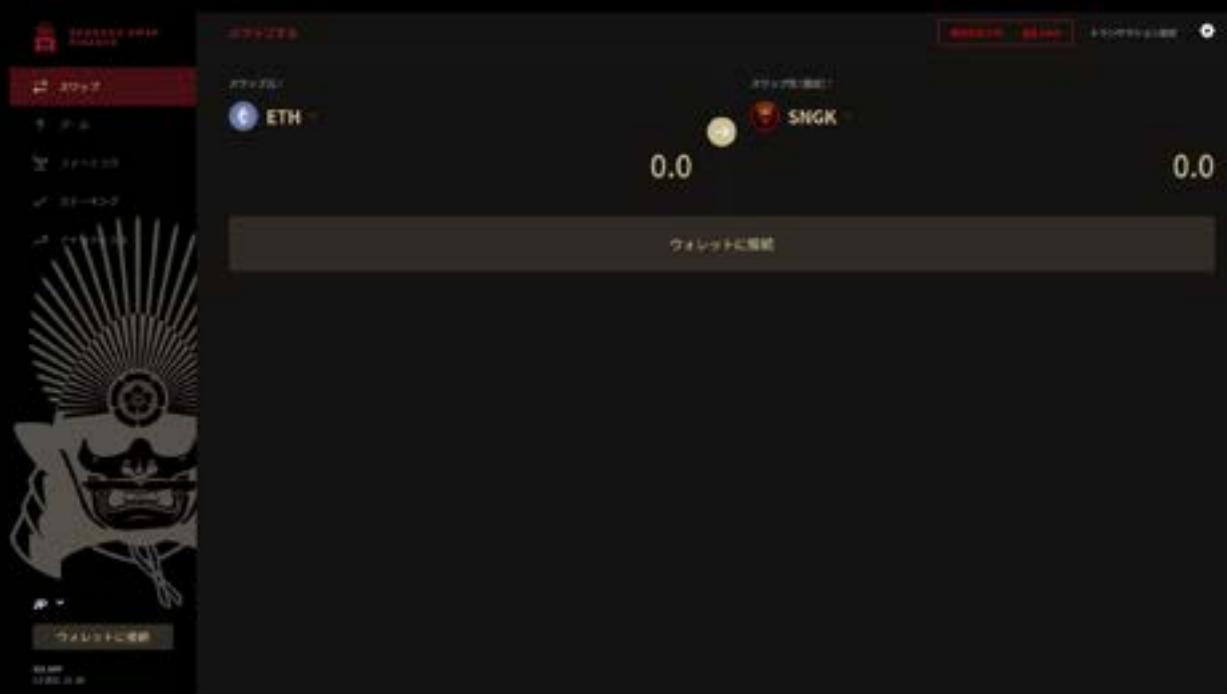
0x341a442a0c213650b03eeb0112c45b11330417c4

今後、SSF V2は単に流動性の提供やファーミングの提供だけでなく、SSF V2上で取り扱う様々なプロジェクトの情報発信機能やコミュニティ機能の実装によってより有機的な価値表現を行い、日本に潜在するコンテンツをのNFTを利用した機能など、多様なプロジェクト及びそのトークンとのシナジーの追求によって、DEXにおける流動性の充実や機能性を成長させていきます。



3. SSF V2 の機能について

3-1. スwap[†]



SSF V2は中央集権型取引所とは異なり管理者が存在しません。

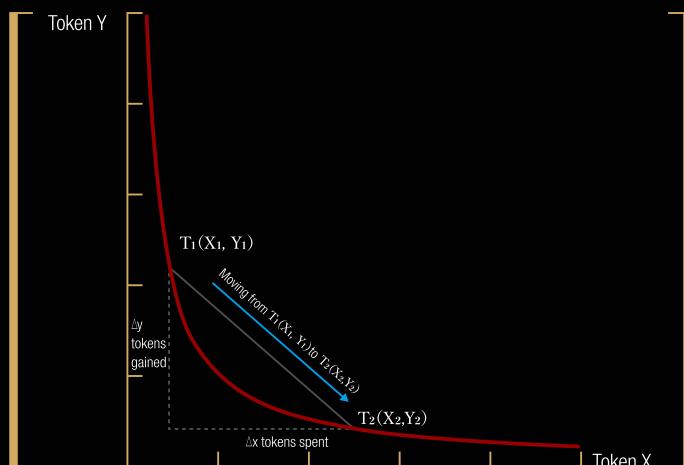
トークンの交換(スワップ)はユーザーが提供する流動性を使用して、全てスマートコントラクトで行われます。

流動性プロバイダー

トークンの保有者は、任意のトークンAとトークンBでペアを組み、流動性を提供することができます。その見返りとして、そのトークンペアのプールされた流動性のシェアを表す流動性プロバイダー(LP)トークンを受け取ります。他のトレーダーのSWAP手数料は全ての流動性プロバイダーの流動性シェア率に比例して分配されます。

価格メカニズム

2つのトークンの価格変動は、方程式 $x * y = k$ に従ってトークンの量を自動的に再調整されて算出されます。 x と y は2つのペアのトークンの量です。 k は一定です。つまり、2つのトークンを等しい量プールに供給しても、流動性を取り戻すときに受け取る数量は、流動性を削除したときの2つのトークンの価格変化の差に比例して変化します。 x トークンの価格が上がり、 y トークンが下がると、 x が少くなり y が多くなります。その逆も同様です。両方のトークン価格が上がるか、または両方のトークン価格が下がる場合でも、 x と y の価格変化の差に比例して、各トークンの相対的な量が得られます。



プロトコル料金

トークンスワップには取引手数料1%が適用され、それは下記の2つに分けられ配布されます。

- 0.75%: 流動性プロバイダーへシェア率に応じて分配
- 0.25%: 流動性ステーキングへ分配

3-2. イールドファーミング

ペア	LP	SNGK	LP/SNGK
SANTAMA/WETH	51.125	45.00 SNGK 103.4%	
GHOULUS/WETH	51.125	45.00 SNGK 103.4%	
ZEEM/USDT	51.142	45.20 SNGK 102.9%	
MEET/WETH	51.146	45.20 SNGK 102.9%	
WETH/WZM	51.149	45.00 SNGK 103.4%	
SINGA/WETH	51.165	45.40 SNGK 103.4%	
MEET/USDT	51.189	45.20 SNGK 102.9%	
ZEEM/SRK	514.700	45.20 SNGK 102.9%	

流動性プロバイダーへの更なるインセンティブとして、イールドファーミングを実施できます。流動性プロバイダーは指定されたトークンペアを流動性提供し、その際に得られるLPトークンをステーキングすることでSNGKを得ることができます。



3-3. ステーキング

流動性ステーキング

流動性ステーキングでは、スワップが行われるたびにスワップ手数料の0.25%がSNGKとして、流動性ステーキングのシェアに比例して分配されます。ユーザーはSNGKをSSFに流動性ステーキングすることで、まずxSNGKを受け取ることができます。xSNGKには継続的に複利が計算されていますので、流動性ステーキングを解除しxSNGKを返却すると、最初に預けられたSNGKと手数料分のSNGKを受け取ることができます。



イニシャルステーキング

イニシャルステーキングは、固定のロック期間をもって。RAKUZAマネジメントトークンのGOKUが報酬として配布されるステーキングです。(※2022年1月現在はイニシャルステーキングは終了しています。)



3-3. ステーキング

単体ステーキング

トークン単体でのステーキングです。ステーキングしたトークン量に対して、総ステーキング量に対して定められた割合で報酬トークンが計算されます。固定のロック期間(90日)があり、アンステーキング時にステーキングしたトークンと計算された報酬トークンが送付されます。

The screenshot shows the 'Single Staking' section of the NFTStaking website. It features a large sunburst graphic on the left and a dark-themed interface. At the top, there's a note about the lock period and a warning about the risk of losing tokens if the wallet is disconnected. Below this, two rows of staking details are shown:

購入したトークン	報酬トークン	報酬の最大年利(複利)	ステーキングされたNBNG
NBNG	NBNG	30%	31,382,603 NBNG
ZENR	ZENR	160%	5,999,156,474 NBNG

Below the table, there's a section titled '複体ステーキングについて' (About Compound Staking) with a note about the program's purpose and a '詳しく見る' (View Details) button.

ペアステーキング

ペアステーキングは、ユーザー自身でペアにした通貨をステーキングいただくことで、年利率(変動)に応じた報酬トークンにて獲得できるステーキングです。総ステーキング量に対して定められた割合で報酬トークンは計算されます。固定のロック期間ではなく、アンステーキング時にステーキングしたトークンと計算された報酬トークンが送付されます。

The screenshot shows the 'Pair Staking' section of the NFTStaking website. It features a large sunburst graphic on the left and a dark-themed interface. At the top, there's a note about the lock period and a warning about the risk of losing tokens if the wallet is disconnected. Below this, four rows of staking details are shown:

購入したトークン	報酬トークン	報酬の最大年利(複利)	ステーキングされたNBNG
NBNG/ZENR	NBNG	90%	739,283.83 NBNG
NBNG/ZENR	NBNG	100%	935,171.64 NBNG
NBNG/ZENR	NBNG	50%	19,680,823.52 NBNG
NBNG/ZENR	NBNG	600%	78,956 NBNG

Each row includes a 'Connect to a Wallet' button.

4 . S N G K T o k e n



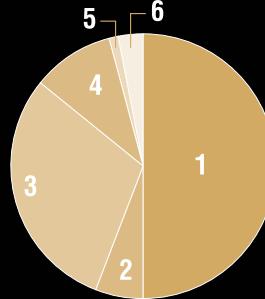
SNGK Token

SNGKトーカンはERC20トーカンです。SSF V2のガバナンストークンとして、SSF V2のスワップ、ファーミング、ステーキングの報酬として発行及び配布されます。SSF V2のエコシステムへ積極的に参加するユーザーに対するインセンティブな仕組みになっており、ユーザーがコミュニティに参加するためのトーカンとしても機能します。

4-1. Token Economics

SNGKはSSF V2のスマートコントラクトによるMintの他に、初期発行枚数が100,000,000枚設定されています。
これらの配分は下記の通りです。

- | | |
|------------------------|-----|
| 1. SSF V2コミュニティ構築 | 50% |
| 2. ステーキング(主にNFTステーキング) | 6% |
| 3. マーケティング | 30% |
| 4. 開発チーム | 10% |
| 5. アドバイザー | 1% |
| 6. プレセール | 3% |



1. SSF V2コミュニティ構築:50%

SSF V2では、トーカンのスワップやファーミングだけでなく、今後は様々な角度からDeFiにおけるトーカンプロジェクトを表現することで、DEX全体の流通量を増加させていきます。その中にコミュニティ機能があり、SSF V2にリストアされているトーカンの情報発信の場を提供することや、Web上のコミュニティスペースの提供(DAOなどのプロジェクトに有用な機能実装を含む)、キュレーションメディアとしての発展などを見込んでおり、コミュニティの拡大に総供給量の50%を割り当てます。

2. ステーキング(主にNFTステーキング):6%

楽座マーケットプレイスのNFT(RAKUZA)などと連携し、NFTをステーキングすることでSNGKが報酬として分配されます。NFTステーキングで分配される報酬のSNGKは総供給量の6%です。

3. マーケティング:30%

SSF V2のコミュニティを発展させるためのマーケティングチームに割り当てられます。マーケティングチームへの分配は12カ月の初期ロックアップが設けられた後に初期分配を10%行います。初期配布以降は6カ月ごとに5%ずつがマーケティングチームに定期的に分配され、24カ月(4回)の配布をもって分配が完了します。

4. 開発チーム:10%

SSF V2の初期開発および継続的な開発に割り当てられます。SSF V2ローンチ時に5%を分配し、以降6カ月ごとに2.5%が配布され、12カ月(2回)にて分配が完了します。

5. アドバイザー:1%

6. プレセール:3%

アドバイザー及びプレセールは、SSF V2ローンチ時にプライベートに実行されます。

4-2. SNGKのマイニング

SSF V2では、ファーミング及びステーキングの報酬に用いるSNGKトークンはトークンエコノミクスに含まれず、スマートコントラクトによって生成されます。

ファーミングの場合は、このスマートコントラクトはイーサリアムメインネットにて動作し、20SNGKを毎ブロックMintします。MintしたSNGKの総合計が各ファーミングペアに按分され、按分率とTLV、LPトークン（プール量）のシェアに基づいて報酬は計算され引き出すことができます。

流動性ステーキングの場合は、ステーキングしたSNGKに基づき、交換トークンとなるxSNGKが発行され、SNGKと交換します。その間、設定されたスワップ手数料によって報酬分のSNGKがスマートコントラクトによってMintされ、xSNGKの返還時にSNGKと報酬分のSNGKが合わせて付与されます。

4-3. SNGKのバーン

SNGKが供給過多となる恐れがある状況下においてはSNGKをBurnすることが考えられます。BurnはSSF V2メインウォレットアドレスのみが実行できます。



5 . P R O J E C T R O A D M A P

01 Oct. 2020

Sengoku Swap. Finance 及びNBNGプロジェクト発足

25 Mar. 2020

ホワイトペーパーVer 1.0 をNBNGプロジェクトとして公開
<https://github.com/nbngtkn/whitepaper>

22 Apr. 2021

日本初の分散型取引所(DEX) Sengoku Swap. Financeをローンチ
※第1フェーズとして、AMM(自動マーケットメーカー)の分散型取引所(DEX)
プロトコル UNISWAP V2モデル

01 Jul. 2021

Sengoku Swap. Finance(DEX) ステーキング開始
※イニシャルステーキング開始
※NBNG 単体ステーキング開始
※NBNG ベアステーキング実装

10 Sep. 2021

ホワイトペーパーVer.2.0公開

Dec. 2021

Sengoku Swap. Finance(DEX) V2 ローンチ
※ファーミング機能の実装
※流動性ステーキング実装

Dec. 2021

Sengoku Swap. Finance(DEX) V2 新ガバナンストークンSNGK発行
コントラクトアドレス : 0x341a442a0c213650b03eeb0112c45b11330417c4
NBNGプロジェクトからDEXをSNGKに引継ぎ、新ホワイトペーパーVer.1.0公開

Apr. 2022

SSF V2コミュニティ機能ローンチ
※情報発信(キュレーション)機能の実装
※コミュニティルーム機能の実装
※メディア機能

Jul. 2022

SSF V2におけるNFTステーキング開始